

平成29年第7回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日：平成29年4月21日（金） 於：第1委員会室

II 開会時間：15時30分
閉会時間：16時40分

III 出席委員：教育長 石川 雅史 教育長職務代理者 近藤 寿子
委員 野田 洋二 委員 大川 佳郎

IV 欠席委員：川口 雅之

V 会議に出席した者の氏名 教育次長 岡本 隆 教育総務課長 服部 克巳
学校教育課長 住田 義広 就学前教育課長 牧野 真哉
社会教育課長 藤原 記子
(書記) 山内 祐樹

VI 会議内容

1. 開 会

2. 前回会議録の承認

平成29年4月5日（水）に開催された平成29年第6回教育委員会会議の議決事項等について、教育長報告として「教育長職務代理者の指名について」「平成29年3月 定例市議会一般質問概要について」の2件の報告。議事なし。協議なし。その他として「平成29年度 玉野市立保育園・認定こども園・幼稚園・小・中・高等学校入学者の状況について」を報告。

(承認)

3. 教育長の報告 な し

4. 議 事

(1) 議案第12号 玉野市立図書館協議会委員の任命について

(社会教育課長) 資料により説明。

(大川委員) 公募には何人から応募があったか。

(社会教育課長) 3名から応募があった。

(承認)

(2) 議案第13号 玉野市スポーツ推進委員の委嘱について

(社会教育課長) 資料により説明。

(承認)

5. 協 議

(1) 平成29年度玉野市教育行政重点施策について(第1稿)

(各課長) 資料により説明。

(野田委員) 「外国の方々と交流する機会」とは、どのような例があるか。

(学校教育課長) 先日のUNO I CHIに中学生60名がボランティア参加し、客船で来航した外国人と交流した。このような機会を積極的に設けていきたい。

(野田委員) 「キャリア教育の充実」という言葉が頻繁に出てくるが、具体的にどのようなものか。

(学校教育課長) 荘内中学校区で検討を進めているが、商品開発への挑戦や、企業の講演会など、従来のチャレンジワークに続く新しい取り組みを入れていきたい。また荘内小学校では、キッズビジネスタウンのような職場体験イベントの準備を県が進めている。

(大川委員) 「ほっとルーム」とはどのような取り組みか。

(学校教育課長) 教育サポートセンター内の一角を改装した、引きこもりの若者が気軽に訪れることのできるスペースだ。5名弱が定期的に利用している。

(大川委員) 若者とはどの程度の年齢層を対象としているか。また玉野市には何人程度いるか。

(学校教育課長) 概ね30代までと考えている。人数は把握していないが、国のデータに当てはめると300名程度と思われる。

(近藤教育長職務代理者) 「訪問型の教育相談」ということだが、どのように対象を把握し、どのように訪問先を決定するのか。

(学校教育課長) 地域の保健師の情報がベースになる。若者を対象としているが、メインは引きこもりになっている小中学校の児童・生徒だ。

(近藤教育長職務代理者) 他自治体で、無理に押し掛けて評判がよくなかったという報道を目にしたことがあるが。

(学校教育課長) やり方の問題だと思う。保健師の感触で、可能性があるところを当たる。いずれにせよ、自分から社会に出て行こうとしている人の後押しになればと考えている。

6. その他

(1) 平成28年度 教育委員懇談会実施計画(案)について

(石川教育長) 資料により説明。

- ※ 第1回テーマを「特別支援教育の現状と今後の展開」
- 第3回テーマを「今後の学校運営の在り方について」
- に、それぞれ変更(順番入替)する。

(2) 平成29年5月/6月 月間行事予定について

(教育総務課長) 資料により説明

次回、教育委員会は平成29年5月9日(火) 15:30頃から開催するので参集願います。

以上で、第7回教育委員会を閉会します。

議事録調製者

書記

山内 祐樹

会議録署名委員

教育長

石川 雅史

//

教育長職務代理者

近藤 寿子